

参加
無料

WEB
研修会

救急医療の実際

— 医学科講義で学生に伝えていること —



講師

京都府立医科大学
救急医療学教室 教授

おお た ぼん

太田 凡先生



救急医療は、いつ、どこで、誰が提供するかを問いません。そして、結果的に判明する重症度は問えません。予測していなかった状況で求められる医療が「救急医療」であり、誰かが「救急」と思えば「救急医療」です。患者さんは診てみなければわからず、結果的に軽症であっても、病院に来る前に重症か軽症かはわかりません。救急医療は、提供される場所、時間帯、状況、患者背景に応じて最善を目指します。救急医療は社会のセーフティネットです。

【主な現職】

- ・日本救急医学会 救急科指導医
- ・指導医・専門医制度委員会委員
- ・滋賀県トリアスロン協会 理事

【略歴】

- | | |
|----------------|--|
| 昭和37年 | 千葉県生まれ |
| 昭和63年(1988) 3月 | 京都府立医科大学卒業 |
| 昭和63年(1988) 5月 | 京都府立医科大学附属病院研修医 |
| 平成元年(1989)11月 | 京都第二赤十字病院救命救急センター医員 |
| 平成4年(1992) 4月 | 京都府立医科大学大学院(内科学) |
| 平成8年(1996) 4月 | 京都第二赤十字病院救命救急センター医員 |
| 平成14年(2002) 4月 | 湘南鎌倉総合病院 救急外来医長 |
| 平成16年(2004) 2月 | 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科部長 |
| 平成22年(2010) 4月 | 京都府立医科大学
医学部医学科 救急医療学教室 教授
大学院医学研究科 救急・災害医療システム学 教授
附属病院 救急医療科 部長 |
| 平成22年(2010) 8月 | 高島市民病院 非常勤医師 |
| 令和元年(2019) 7月 | 市立大津市民病院 救急科 非常勤医師 |

現在に至る

日時

令和4年 **2月6日** (日)
13:30~15:20

配信
会場

一般社団法人 滋賀県病院協会
事務局 会議室

お申込み
方法

令和4年2月2日(水)までに
下記フォームからお申込みください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Hzx77SUKQFWz5XyR1Xc_2g



右記のQRコードからもお申込みができます。▶

定員

500名 ※申し込みは先着順とします。

プログラム

13:30 開会

あいさつ 一般社団法人滋賀県病院協会 会長
金子 隆昭 (彦根市病院事業管理者 兼 彦根市立病院長)

13:40 特別講演(県民公開講座)

座長 一般社団法人滋賀県病院協会 理事
鈴木 聡 (高島市民病院長)

演題「救急医療の実際:医学科講義で学生に伝えていること」

講師 京都府立医科大学 救急医療学教室 教授
太田 凡先生

15:20 閉会

あいさつ 一般社団法人滋賀県病院協会 副会長
来見 良誠 (地域医療機能推進機構滋賀病院長)

お問い合わせ先

一般社団法人 滋賀県病院協会 TEL.077-525-7525

〒520-0044 大津市京町四丁目3-28 滋賀県厚生会館3階 FAX.077-525-5859 e-mail : jimu2@sbk.co-site.jp

主催 一般社団法人 滋賀県病院協会 後援 滋賀県